

主要営業品目

1. 流動床式焼却炉の製造・販売
2. 真空乾燥機の製造・販売
3. 二軸剪断式破碎機の製造・販売
4. 真空廃液濃縮装置の製造・販売
5. ドラムドライヤの製造・販売
6. 流動床式バイオマスボイラの製造・販売
7. 焼却炉の解体工事
8. その他環境機器の製造・販売
9. 各種耐火物販売



真空乾燥機



破碎機



廃液濃縮装置

製造元



本社



〒857-1164
長崎県佐世保市白岳町100番地4
TEL 0956-31-5778 (代)
FAX 0956-31-5813
head-office@nagaishi-eng.co.jp

東京支店



〒115-0055
東京都北区赤羽西1丁目36番8号
TEL 03-5948-8638 (代)
FAX 03-3907-9233
tokyo@nagaishi-eng.co.jp

<http://www.nagaishi-eng.co.jp>

【販売代理店】

Biomass Boiler

流動床式バイオマスボイラ

Incinerator

流動床式焼却施設



CREATIVE SUPPORTER OF ENVIRONMENTAL EQUIPMENT

未利用エネルギーの有効活用から 廃棄物のクリーン処理までをトータルしてプランニング

💡 流動床式の原理

多数の空気噴出ノズルを備えた火床の上に珪砂を入れ、空気を噴出させると珪砂は浮き上がって、液体が沸騰しているような「流動層」が形成されます。この流動状態の珪砂を、燃焼可能温度まで加熱し、燃焼対象物を順次投入すると、熱せられた砂が全面・細部に至り接触し、瞬時に「乾燥・燃焼」が行われます。

本燃焼炉は、従来型式の炉では困難とされている「高含水物」を瞬時にかつ低コストで完全燃焼する事が出来る高性能燃焼炉です。

💡 バイオマスとは・・・

家畜排せつ物や生ゴミ、木屑など動植物から生まれた再生可能な有機性資源のことをバイオマスと呼びます。太陽のエネルギーを使って生物が光合成によって合成することから、生命と太陽がある限り持続的に再生可能な資源となります。

このバイオマスは有機物であるため、燃焼させると二酸化炭素が排出されます。しかしこれに含まれる炭素は、そのバイオマスが成長過程で光合成により大気中から吸収した二酸化炭素に由来します。そのため、バイオマスを燃焼しても全体として見れば大気中の二酸化炭素量を増加させていないと考えて良いとされています。



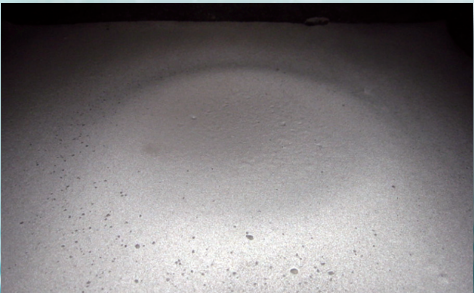
脱水汚泥



焼却灰



コーヒー滓



燃焼灰

バイオマスボイラ Biomass Boiler

燃料の種類

- ① 食品製造工程などから発生する残渣
 - コーヒー滓、各種茶滓
 - ビール滓、ジュース絞り滓
 - 濃縮された焼酎廃液
 - コンビニエンスストア等より返却される食品（弁当、牛乳、プリン等）
 - 野菜屑、オカラ等
- ② 木屑
- ③ 鶏糞や豚糞などの家畜の排せつ物
- ④ その他動植物性残渣など

特 徴

- ① 高効率熱回収
燃焼熱を効率よく蒸気や温水に変えて供給することが出来ます。また、熱風発生炉としての利用も可能です。
- ② 無人運転
- ③ 無煙無臭
- ④ 低価格
- ⑤ 堅牢
- ⑥ 省スペース
- ⑦ 残灰が僅か

焼 却 施 設 Incinerator

焼却対象物

- ① 各種排水処理設備から発生する汚泥、及び脱水後の汚泥ケーキ。
- ② 廃油、廃油スラッジ（燃料に利用可）
- ③ 化学工場廃液
- ④ 製紙スラッジ
- ⑤ 食品製造工程などから発生する残渣
 - コーヒー滓、各種茶滓
 - ビール滓、ジュース絞り滓
 - 濃縮された焼酎廃液
 - コンビニエンスストア等より返却される食品（弁当、牛乳、プリン等）
 - 野菜屑、オカラ等
- ⑥ 木屑
- ⑦ 鶏糞や豚糞などの家畜の排せつ物
- ⑧ その他の廃棄物など

特 徴

- ① 無人運転
- ② 無煙無臭
- ③ ダイオキシン抑制
- ④ 低燃費
- ⑤ 低価格
- ⑥ 堅牢
- ⑦ 高効率熱回収
燃焼熱を効率よく蒸気や温水に変えて供給することが出来ます。また、廃熱を利用して燃焼空気を加熱し、ランニングコストの低減を図ります。
- ⑧ 省スペース
- ⑨ 廃油の有効利用
- ⑩ 残灰が僅か



燃焼物：コーヒー滓 燃焼能力：830kg/Hr



バイオマスボイラとは

バイオマスを燃料としたボイラであり、燃焼熱から蒸気や温水を回収して工場などに供給します。大型の場合
は回収した蒸気を使って発電も可能です。

未利用バイオマスの場合、処分費用が無くなる上、工場で使用する蒸気を作るための重油などの燃料が不要
となるため大きなメリットを生みます。

バイオマスボイラ納入実績



燃 焼 物:畜糞コンポスト
燃焼能力:625kg/Hr



燃 焼 物:ブロイラー鶏糞
燃焼能力:140kg/Hr



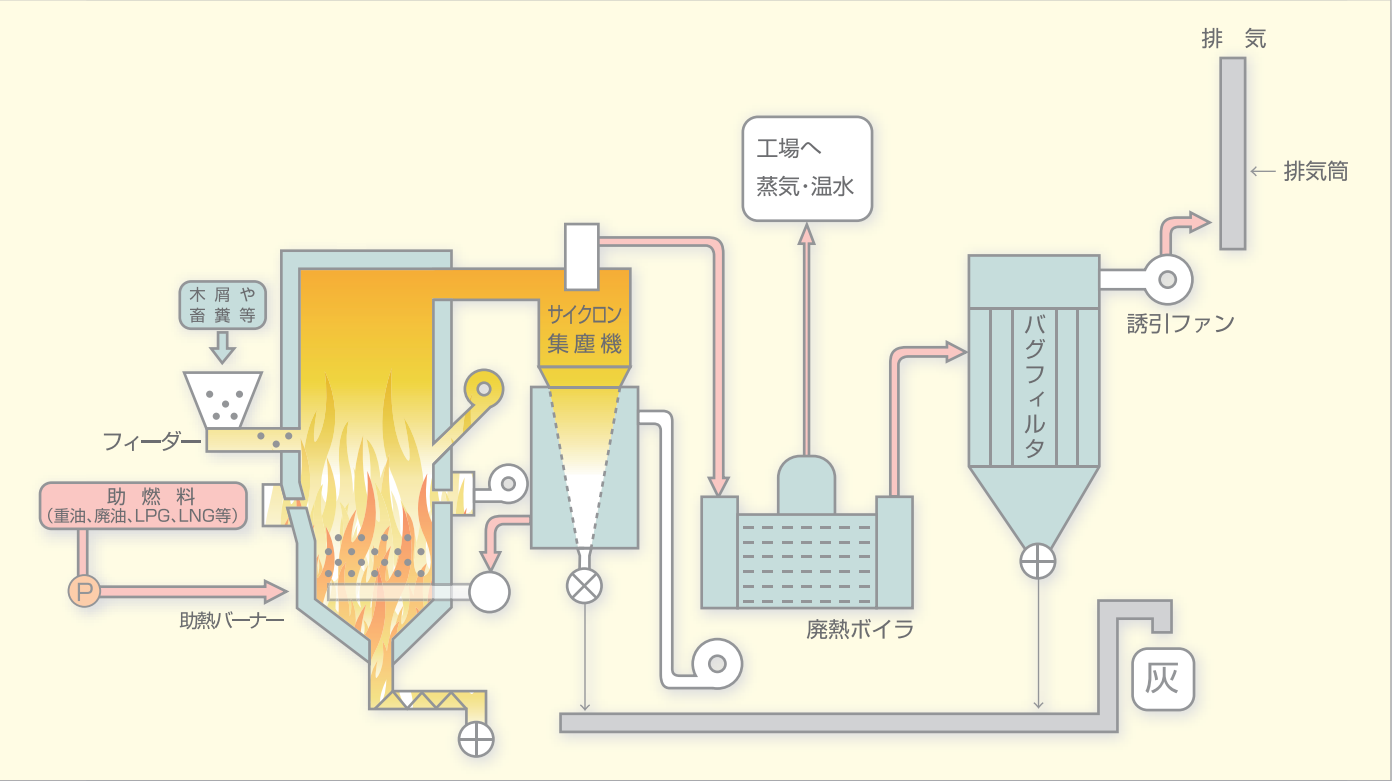
燃 焼 物:乾燥汚泥
燃焼能力:48kg/Hr



燃 焼 物:ブロイラー鶏糞
燃焼能力:75kg/Hr

BIOMASS BOILER FLOW SEAT

バイオマスボイラ フローシート



バイオマスボイラ機種別仕様

型式	燃焼能力(kg/h)	据付スペース(W×L×H)	消費電力(kw)	熱供給方法
ECB-80	80	3.0×3.0×7.0	10	温水
130	130	3.0×4.0×7.0	15	温水
195	195	3.5×5.0×8.0	22	温水
300	300	8.0×9.0×8.0	40	蒸気・温水
600	500	9.0×11.0×9.0	50	蒸気・温水
900	900	13.0×15.0×9.0	75	蒸気・温水
1200	1200	15.0×16.0×9.5	110	蒸気・温水
1500	1500	17.0×17.0×9.5	125	蒸気・温水
1800	1800	20.0×20.0×9.5	160	蒸気・温水
2000	2000	23.0×23.0×9.5	190	蒸気・温水
2500	2500	25.0×25.0×9.5	220	蒸気・温水



焼却物：豚糞堆肥 焼却能力：190kg/Hr



流動床式焼却炉とは

流動砂の熱容量がきわめて大きい上、絶えず流動状態であることから攪拌による接触頻度が高く、各種焼却炉の中でも最も熱効率が高い燃料のかからない形式とされています。

また、高温を維持しながら連続運転を行いますので臭気は熱分解される上、石灰などを同時に投入することにより酸性ガスの炉内中和も可能です。
特に、他形式炉では焼却が難しい汚泥などの高水分物や高カロリーの動物性残渣などの焼却に最適です。



焼 却 物:コーヒー滓、茶殻、戻り乳製品
焼却能力:480kg/Hr

焼却施設納入実績



焼 却 物:汚泥、腹糞、敷き藁
焼却能力:195kg/Hr



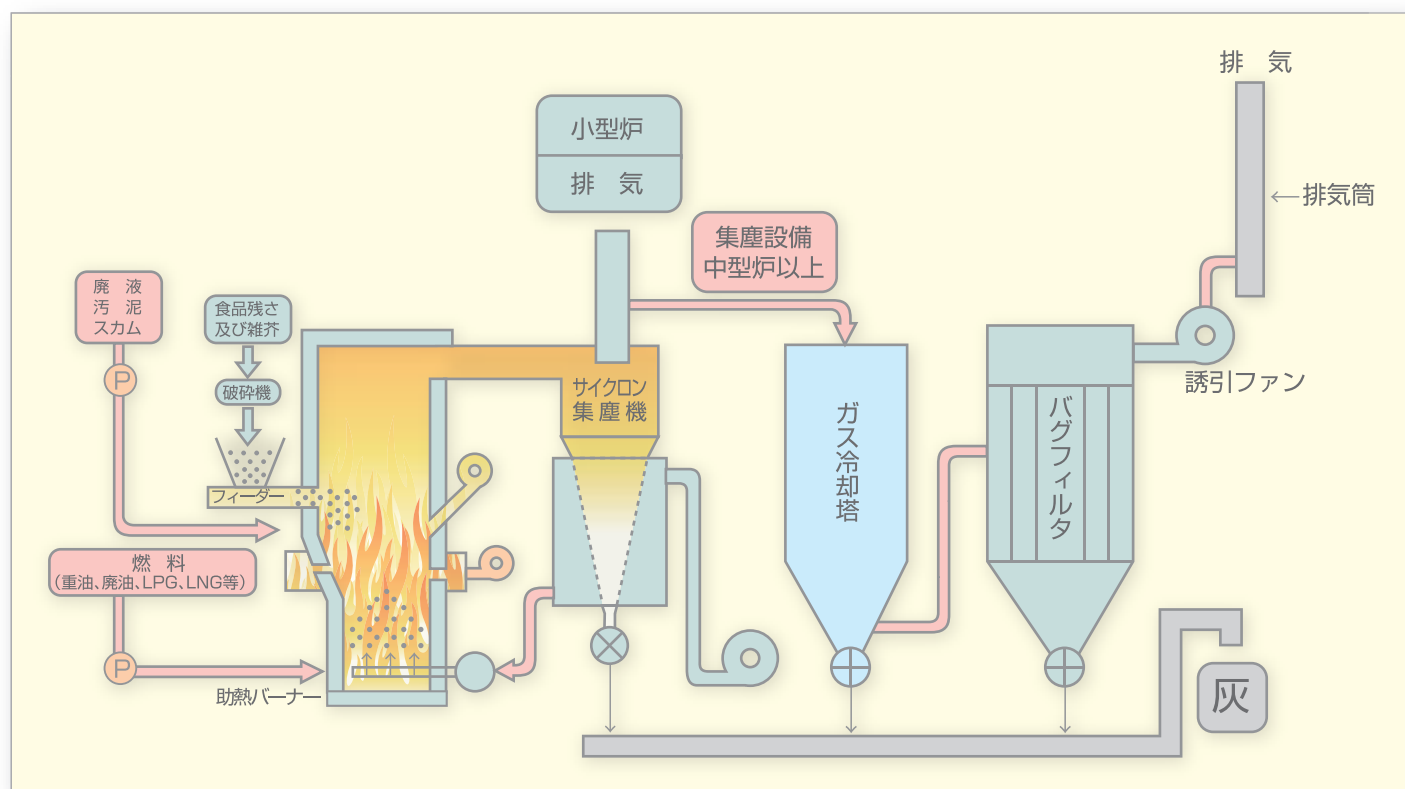
焼 却 物:牛血液、汚泥、スクリーン滓
焼却能力:195kg/Hr



焼 却 物:スラリー廃液、汚泥
焼却能力:1600kg/Hr

INCINERATOR FLOW SEAT

焼却施設 フローシート



焼却炉機種別仕様

※水分80%前後の一般的な脱水汚泥対象

型式	焼却能力(kg/h)	据付スペース(W×L×H)	集塵設備	消費電力(kw)
EC-80	80	3.0×3.0×7.0	サイクロン	8
130	130	3.0×4.0×7.0	サイクロン	12
195	195	3.5×5.0×8.0	サイクロン	18
300	300	6.0×7.0×8.0	バグフィルター	35
500	500	7.0×9.0×9.0	バグフィルター	45
700	700	8.5×10.0×9.0	バグフィルター	55
900	900	10.0×12.0×9.0	バグフィルター	65
1000	1000	11.0×12.0×9.0	バグフィルター	80
1200	1200	12.0×13.0×9.5	バグフィルター	95
1500	1500	13.0×13.5×9.5	バグフィルター	110
1800	1800	15.0×15.0×9.5	バグフィルター	140
2000	2000	18.0×18.0×9.5	バグフィルター	170
2500	2500	20.0×20.0×9.5	バグフィルター	200